

日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在31の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。

「慶良間諸島国立公園」

昭和26年3月5日指定／面積(陸域)3,520ha(海域)90,475ha／沖縄県
環境省 慶良間自然保護官事務所 自然保護官 岸秀蔵さんよりご紹介いただきます



ケラマブルーの海

慶良間諸島国立公園は、沖縄県那覇市の西方約40kmに位置し、大小30余りの島々や岩礁からなる島しょ群です。透明度が高く青い海、多様なサンゴが高密度に生息するサンゴ礁生態系、ザトウクジラの繁殖海域、多島海景観、アオウミガメが上陸する砂浜海岸の景観等が評価され、日本で31番目の国立公園として指定されました。



ミドリイシ科のサンゴ

慶良間諸島に訪れる利用者の目的は、なんといってもダイビングやシュノーケリングです。日本で確認される造礁サンゴの約6割(248種類)がここ慶良間海域で確認されており、ケラマブルーと呼ばれる透明度の高い青い海の魅力とともに、国内だけでなく、世界中から利用者が訪れる地域です。



阿嘉ケラマジカ

ダイビングをやったことが無いという人でも、船底がガラス張りになったグラスボートに乗って、船上から海中景観を観察してはいかがでしょうか。透明度が高いため、フェリーが発着する港の岸壁から海を見下ろすだけでも、サンゴや熱帯魚を観察できてしまうところが、慶良間のすごいところ。ぜひ、海と島がつくるケラマブルーの世界へ訪れてみませんか。

ようこそ！ビジターセンターへ

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会主催 講演会

「身近な両生類・爬虫類に親しまおう！」

今年も夏休み講演会を開催します！

今回は「両生類・爬虫類」をテーマに自然教育研究センター(CES)の井原沙緒里さんを講師にお招きし、楽しいお話しをしていただきます。実際に本物にふれながら生き物に親しんでみませんか？



8月9日(土)
午後 1:30~3:00

会場：裏磐梯ビジターセンター
定員：20名
参加費：無料
※事前にお電話でお申込みください

新しく館内クイズができました！

館内をめぐる館内クイズができました！
幼稚園～小学低学年用・小学高学年～中学生用・中学生～大人用の3種類のクイズがあります。カウンターで用紙をもらって、館内探検をしながらクイズに挑戦してみてください！

